

秋の訪れを感じさせる「色」と「香」、そして「音」

この時期は、目と鼻で秋の訪れを感じることができます。曼殊沙華(彼岸花)の朱色(白色もある)が鮮やかです。田んぼのあぜ道、ため池のほとり、といたるところに咲いています。また、爽やかな風と共に金木犀(キンモクセイ)の香が漂ってきます。人間は、視覚と臭覚で感じる刺激にはとても敏感ですが、特に、いにしえ人たちは聴覚にも敏感でした。「秋来ぬと 目にはさやかに見えねども 風の音にぞ おどろかれぬる」(訳:秋が来たのと、目でははっきりと見えないが、風の音を聞くにつれ、秋だなあとはっと気がつかされたことだ) 一つの時代でも、秋は人を感受性豊かにし、ちょっとセンチメンタルにさせるものです。

感動の体育大会！

何かをやり遂げた時の顔は輝いています。しかも、爽やかです。体育大会が終わった後の生徒たちの顔は、まさにその通りでした。自分たちで体育大会を創り上げるという目標を持って、みんなで協力し、自分を表現し、達成感を味わう、この成功体験は今津中の生徒を大きく成長させることでしょう。

大人になっても感動することはたくさんありますが、中学校時代の感動は、数倍の価値・意味があります。感動の数だけ人は大きくなります。一つの感動は次の感動を生みます。

さて、次の感動の場面は何でしょう。市新人戦、県新人戦、各種大会、クリーンアップ活動、文化祭、修学旅行…。そして、3年生は卒業式、高校入試です。

感動の積み重ね、これこそが中学校時代の思い出の1ページになることだと思います。

県立高校入学定員発表！

平成30年度の県立高校の定員が発表されました。詳細は、平成29年9月27日(水)付け各紙新聞をご覧ください。()は前年比です。

- 中津南 200 (0)
- 耶馬溪 30 (-10)
- 中津北 160 (0)
- 中津東 240 (0) 機械40・電気40・土木40・生産システム40・ビジネス会計40・ビジネス情報40
- 宇佐産業 160 (0) グリーン環境40・電子機械40・ビジネス管理40・生活デザイン40
- 宇佐 160 (0)
- 高田 160 (0)

※県立高校入試…平成30年3月6日(火)～7日(水)、合格発表…3月9日(金)

今週のことば むのたけじ「詞集たいまつ」より

どのような教師であろうと、何ごとの教師であろうと、教師みずからが表現しなければ生徒に表現させることはできない。

表現することは、掘ることである。すぐれた教師は、すぐれた錐(きり)である。